

3 新たな学校づくりに関する取組

新たな学校をつくっていくには、具体的にどんなことをするのか？
取組の一部を見てみよう！

学校統合や新校舎の使用開始に必要なこととは

新たな学校づくりは、各地区で新たな学校づくり基本計画検討会を立ちあげると同時に始まります。学校統合や通学区域の変更を経て、新校舎等で授業が始まるまでには、どの地区も6年以上かかります。

そこで、新たな学校づくりを着実に進めるために検討が必要なことを取組としてまとめました。

学校統合や校舎の引越しを経験する子どもやこれから町田で育つ子どものため、地域にお住まいの方のため、これからも学校内外の様々な方に前向きにご参加いただきながら進めていきます。

これは取組の一部なんだね。
みんなで力を合わせて進めていこう。



1. 通学関連

通学の安全対策として、通学路については、既存の通学路を活用し、安全点検を継続して実施します。新たな通学路に設定される場所については、必要な安全対策を実施します。併せて、各小学校において引き続き安全教育を実施します。

通学距離が長くなることへの対策として、児童生徒の通学時の荷物の負担を軽減するため、新校舎への個人別ロッカーの設置や教材等の携行品の軽減等に取り組んでいきます。また、路線バスを安心して通学に利用できるようにするための方策を検討、実施します。

新たな学校にも安心して楽しく通学できるね！



2. 学校統合における児童への配慮

友達が増えてうれしいな！



統合時の児童の不安や負担を軽減できるよう、児童同士の事前交流や生活時程の調整などに取り組めます。また、より良い教育環境が実施できるよう、教育活動や教員の体制、児童が相談できる体制を整えます。

3. 学童保育クラブ

一小学校区に一つの学童保育クラブを整備するとともに、適切な育成スペースを確保します。また、保育の質の向上を図るとともに、行き帰りの安全対策や「まちとも」との連携を行います。

4. 放課後子ども教室「まちとも」

友達と放課後に何をして過ごそうかな。



希望者が全員利用できるように子どもの居場所を提供します。利用状況を把握し、活動に必要なスペースを整備します。また、放課後の児童の遊びや活動の充実を図るため、学校や学童保育クラブと連携を行います。

5. 校歌・校章



統合する学校については、統合前に新たな校歌・校章を作成します。作成方法は、公募や児童の案、地域に縁のある方への依頼など、他自治体の事例を参考に検討します。

6. 歴史の継承

今後も新たな学校に愛着を持ってもらえるよう、各校の歴史や想いを継承します。物品は、教育活動への利用などの視点から必要なものを選定し、保存方法等を検討します。また、学校独自の教育活動等についても継承します。

7. 避難施設

学校施設は、震災や風水害といった災害時の避難施設です。学校統合に際しては、新校舎や周辺施設、学校跡地において、防災機能の引き継ぎと、地域にとって最適な配置を検討します。



8. 学校施設の活用

新たな学校は、より多くの方々に文化やスポーツ等の活動の場として活用してもらえ、施設環境を整えることで、地域の方にも愛着を持ってもらえるような開かれた学校を目指していきます。そのため、児童以外も利用できる区画のセキュリティ、施設利用のルール、予約方法等について検討します。



だれでもいろんな活動ができるよ！